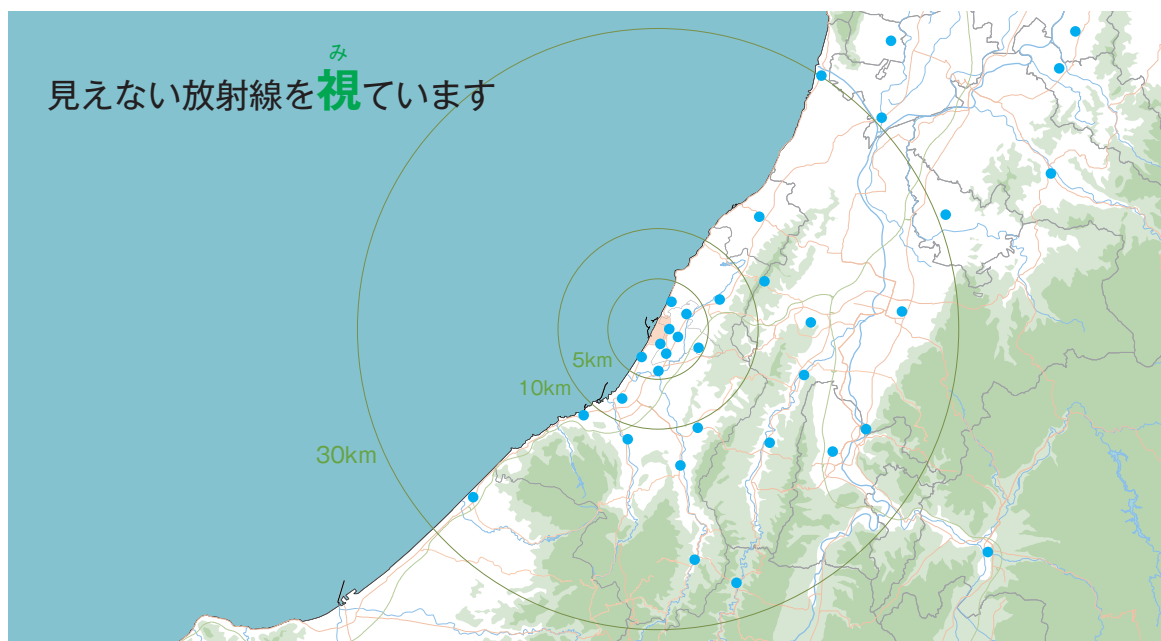


環境放射線監視テレメータシステムについて



1. はじめに

新潟県は、環境放射線監視テレメータシステムにより、東京電力(株)柏崎刈羽原子力発電所周辺の空間放射線量と気象観測値を自動で収集し、24時間連続で監視しています。

主な機能

- 県内の環境放射線のリアルタイム監視（24 時間連続）
- 測定データやシステム異常時に担当職員へ自動通報
- 公開用表示装置やインターネット（スマートフォン・携帯電話対応）による常時公開 など

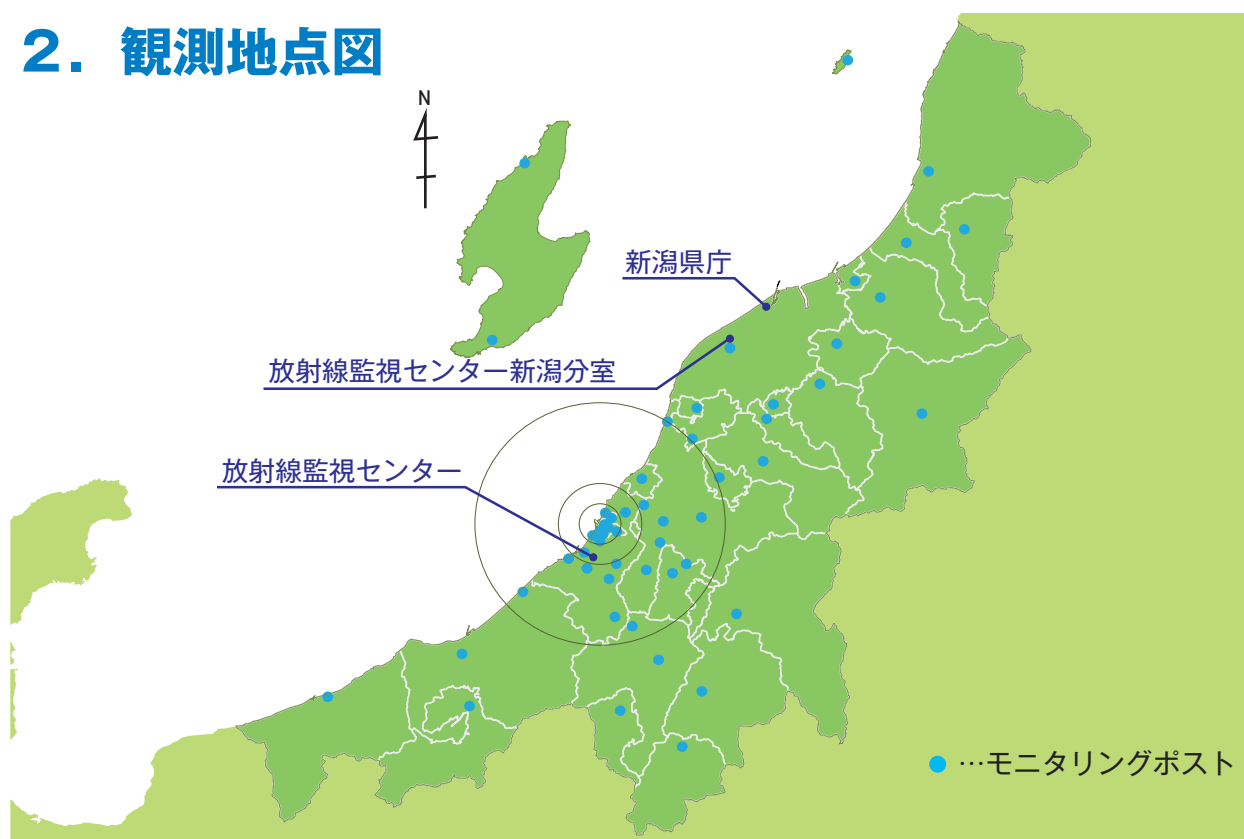
システム整備の沿革

昭和58 年10月	環境放射線監視テレメータシステムを整備（初代）
昭和60 年 9 月	柏崎刈羽原子力発電所 1 号機が営業運転開始
⋮	
平成28 年 4 月	4代目テレメータシステムの運用開始（現在）



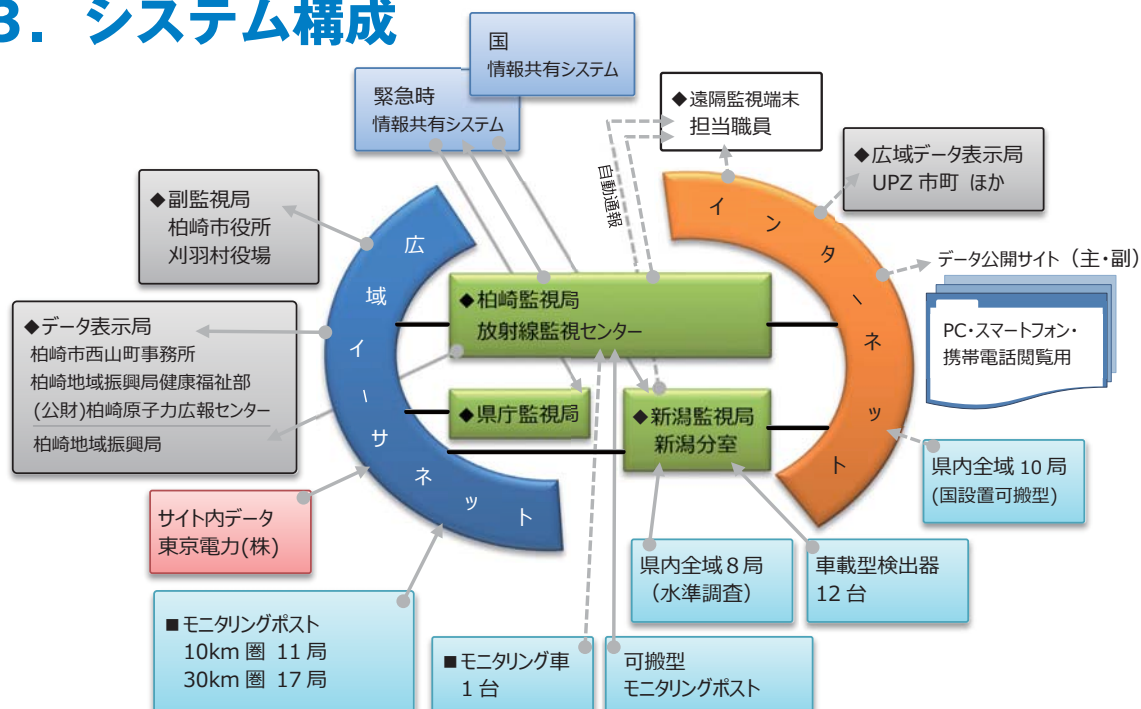
現在のシステムは、収集拠点（柏崎監視局・新潟監視局・県庁監視局）や、通信回線（有線・地上携帯電話回線・衛星回線）をそれぞれ3重化するなど、耐災害性能をいっそう強化しました。

2. 観測地点図



柏崎刈羽原子力発電所周辺をはじめ県内全市町村で空間放射線量率の常時監視を行っています。(平成28年4月現在)

3. システム構成



システムの主要な機器、電源、通信回線は災害に備えて多重化し、データ監視や公表に途切れのないように対策をとっています。(ただし、県整備以外の一部機器を除く)

実際に、平成19年に発生した中越沖地震の際にも、これらの対策が有効に機能し、空間放射線の監視を継続するとともに測定結果をお知らせすることができました。

4. 監視局



放射線監視センター（柏崎監視局）

- データ収集：24 時間連続（1分、10分、1時間ごと）
- データ解析：数値換算、統計処理等
- データ出力：地図・表・グラフ形式で表示・出力
- データ保存：監視データの自動保存・バックアップ
- データ配信：副監視局、データ表示局、インターネット等へ配信
- 自動通報：データや機器の異常等を担当職員へ自動電話やメール通知



放射線監視センター新潟分室（新潟監視局）



県庁危機管理センター（県庁監視局）

監視局は3重化され、いずれかが停止した場合でも残った拠点で監視を継続することができます。

5. モニタリングポスト



モニタリングポスト外観

空気中の放射線量や風向風速など気象状況を24時間連続で測定し、データを送信しています。

停電時には非常用発電機が自動起動し、監視を継続することができます。

また、データ回線も地上携帯回線や衛星回線により多重化しています。



電光表示盤



放射線測定器



Webカメラ&
衛星通信装置



自動起動型
発電機



気象観測機器

6. 副監視局と表示局



表示例（柏崎原子力広報センター）

副監視局

柏崎市役所、刈羽村役場

データ表示局

柏崎市西山町事務所、柏崎地域振興局、同健康福祉部、
(公財)柏崎原子力広報センター

広域データ表示局

柏崎市高柳町事務所、柏崎市立北条中学校、小千谷市役所、
十日町市川西支所、上越市柿崎総合事務所、見附市役所、
燕市役所、出雲崎町役場、上越地域振興局、長岡地域振興局

市町村役場のロビー等に設置した表示装置により、監視結果を速報値としてリアルタイムで公開しています。

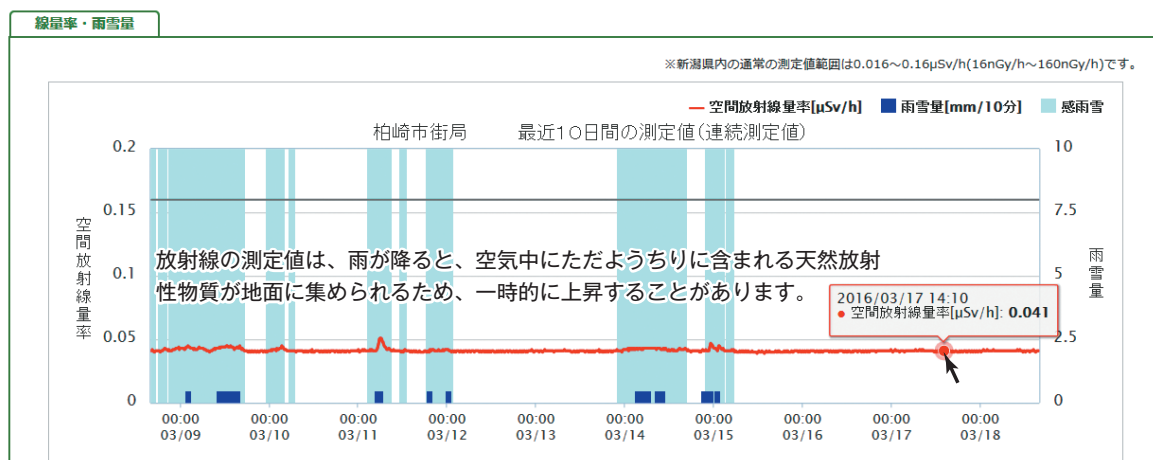
データは、詳細な解析を行ったうえで、新潟県原子力発電所周辺環境監視評価会議（毎年8月頃開催）で評価をいただきます。その後、1年分の値を確定し、報告書として公表しています。

7. インターネット上でのデータ公開

<http://housyasen.pref.niigata.lg.jp/>（「新潟県」「テレメータシステム」などで検索）

表示例

柏崎市街局 ■ 2016/03/18 15:50 現在



データはパソコンのほか、携帯電話やスマートフォンからもご覧になれます。

携帯電話用サイト

<http://housyasen.pref.niigata.lg.jp/i/>



スマートフォン用アプリ

パソコン用ホームページから入手できます

